要定金は拠出制が共でして、

(貨児年金、祭帰年金)

7

、保護料 (掛金額)

二干才から三十四乙まで月百円

三十円ですが、生活保護意に三十五才での三十九才会で月日

ているもの又は所得がないため

なには、

着としないこととしています。

公的年金別屋によって横浜年全

急行でいる者等は特別を負 またとれらの者の配偶者や現存

一座の外されていますがこれ

れらの制心によりすでに老帝軍

使ける形状除着や組合員及びた

くなっています。

願いいたします。

きんだ。

から実施いたしますから代様の

の益金一方五千円を割りてき の雑製にしく、このほう演奏会 芸大プラスバンドは「市公民館

円が六大万三十円となります。 一勝金十万円、八點を助募金一万 何とぞ本年も情機のご協力をお

ですが恩給や厚生年金保険のよ

日標をは立まる。辛円で昨年の 目標をより約十三万円はかの多

|年目を迎え、本年度の十日町下 | このほか社会を明るくする運動

赤い羽根寮金もことしで士三」すけ合い条件金を含まれており

以上大十才未得の日本宝宝は国

|基国内に住居を行する||干す

、国民年金制度

5年金の被保険者としているの

影願いましたが、いよい・乳月 を開きパンフンットを各月に回 の版扱い運営等について説明会

擅者からと、処生制年金に加入っす。

したものが保険料をおさめる期

について

|年十||月||日)||するに著令(瀬

務が発始されましたのでとの

が概要を紹介し、 独奏を紹介し、 独奏信

日からその一部の請求聲受に一間が短かかったため、拠日制年

金を受けることができなかった

年国 金民 受付始 £ ろ

に促進させるため、各地区長

一定の頻限にこの事務を能率的

共同募金に御 標額五十五万五千円 協

場合等に対する初元的な意味合一ら無拠出福祉年金数定請求書場

の版扱い運営でについて監問会「状態にあるものに対する餘域的」の等にはその交影が停止されま、生著員から集っていただき美援「七十才以上」隆雪、瓜子世帯の「金受絶者や「定の野舞かるるも」 一との制度発足当時(昭和三十四一のから、無拠忠の犠牲年金が支 イ 昭和三十四年 九月一日か 二、当面の事務処理 日素でに国民学会手帳交付 月分)が最際の郵便票で支給さ **占制製集業者后日** 類には)全番して下さい。 鑑い事務が 日帯、住民所、各 定が塔んだ著に対し年金 (四) に、昭和三十五年1月 ぞの載 った日時に定められた場所に印 本の昭二十二年 四月一日か ら経営六年戸子 ハ当起子五年月

月

は多く最近に名大声の恐れも

問題の上述録ぎれ観光され

すが、平年よりや人低く降水量

の お

か

日は険後収

を次のとおりいずれも九円下印 市税精課では新理政策家屋の | ご協力をご願いします。 耕耘機の登錄取付新増改築家屋評価 'n 実 施 ع

て原出される方は明紀精湛文学

なお大な緑の財転機につい

ておりますから何分の成力下さ に容録或者をいたすことになっ

| 表る八月十八日光市した東京

公民舘に客附

された家庭については調査日本 の建設指法の確認を得て構築 とをあらかじを選集し確認の必 一、新増改築業長の評価調査 登録的學を受付いたします。 各出限所にお出下さい。居出機

要がたかった境改築(延三代) 念本年出に全部文は一部取るわ 下」についても同様旧次開産の

が家屋については年末までに 着建にしたの板壁をアタン様に あるいは構造の変更(冗家を二) し等により医面機に増減を生じ 家屋の野楽、消政祭、取じわ について 家屋の申告

漢裔を等)された場合に所管の一で成り扱うよう法務省から要請 έį の保管管理のもから、一括木庁 島服所で仕事金してきました。 ところが、新市町村韓歌促進法 したが、三統を終じついては各 して市民誌で各種総口事務を集 1460合作権利戸籍集務は帰済 たことは前号でお知らせしま 一ヶ所で自然足りるように

市では行政事務の第一次改善と 市としても冬期間交通の不信や 音三種類の変渉をしましたが、 いう強い指示が参りましたので 終験限を一十月、干日まで一と ゑネ十一月一日から三輪並びに 市民サービスの低下などを考え を認めて下いておりましたが、 を運用に整定として出張所扱い 賞も当初は頂頭でたかったこと とが出来ながったので、やむを 法統領の強い方針を変更すると 証明手数料

籍事 + 月一日から本庁 務を

急行ていたのですが、打弦図 1

屆

いことになっています。これはについて中告しなければならな **他は十日近縁記事)にその景動** 登記 (日日地区は二里を記す の方法を解义法面を移興に限 消との五年を続きについて不明

出

ら務価的製の取付を実施する予 た非私機については九月、成か

定です。本年耕耘機を販告され

未登録のものころいては同時

正の谷によって天気は崩れても 移動作高気圧と気あります。 日用にやく少い見込 前半は本邦南三に

賛譲くなるが、本邦は深い気 Ŋ 前額が停滞するため秋霧の日か

灵 天

気温は半ば頃一時度のになりま 平年よりや人代く緑水展は平年

よう。句を並じての平均気温は一致度形の観粉評価についても新

並み。日照りは多少少ない見込一の為評価課程について適正を欠 有着の恋定、所有区分等が大明 家屋台帳簿法により、 改築等の家屋について行き当定 おらない家具は所有権をの他の 様利についての登記申請をする くような面も生じますから用告 とおります。この中当をされて

うまめられ 40[5] 代書 40円 組書枚数し枚につき 40円 (本鎌市内のものは1 (他のものはその他に 町村枚数必要さたる | 校であるが | 本籍関係市)

3、冬期はなるべく総前、郵何 | ①能断、那便等の市込手器方法 研究考慮中です。 郵送料に苦の場合の酸収方法 ●田磯所間の機配事務及び連絡 艦 科等別表に上げておきま ついて加穀機関い、精用出の際 スムースに行くよう手数処使用 との際世様に諸局出事組含に

3 表 火葬楊使用料 14 才 以 上 寝机 日,800円 700= 麻棺 6才以上14才未得 復唱 300[1] 450P 庭棺 未灣寝棺 600円 生後1カリ以上~6よ 座和 350円 生後1カ月末満 寝棺 400|4 300円 犯 250[% 松 穩度 200円 悪

(以上十日町市以外の生民はこの使用料のう間増とする)

襚 졾 明 謄 抄 本 戸路 住民登録 贈抄本 亭 分 Œ 明 主食割当証明 自動車置行瓢明 その他代謝手数料 し 展 没 取 (1桶)

屈出の種類 手数料 出 40144 40FT 死 40|] 20四 40(17 雕 40円 黃 子 緑 40円 1905 4000 40円 転 50|4 1,1 10004 100円 枟

旅えて出すもの | | 医師文は助理姫の証明費、母子手帳 | 国保護保険着部、配給通帳、国艦 生 医師の死亡診断者、国保被保険者託、 配給通師、印鑑 Ċ 人籍交信除籍される茶の軍額拠ホー通 (担し1)月1日から市内に本籍のある 看ば不要) 唇 天、蹇、養父、養母、養子、養女等本 人の主、私人2人の主 25 85 東保被保険着師、配給通帳、配給移動 動胡 緀 (3.5.6) |電機被保険者託 |電視被保険者託、配給通候 |国限被保険者託、配給通候 |医帯主の記 人 Hi 居 軍鑑誦、証 朗 即継(本人以外の場合は代理通知を結

50⊞ 40円

園 民 年 金 の内 容

月一日において五十才をこえて

いる者もな保険者としませんが 収が開始される昭和三十六年に 経過的措備としまして保険料象 きることになっています。など 外されていきずか任意が入がで きましても一応後候後者から医 らの着いうきましては伝統が

の途を除いています。学生につ

20才から59才までの40年間 (昭和36年4月に男才()上のものは運用除外 20才から30才まで月100円 35才から59才まで月150円 (日し免除の金多り) 拠出襲乱 20才から59才までの40年間 拠 Ш 交 顭 ₽<u>"</u>. 資格期間 年 最低10年 65 制 月1,000円から3,500円まで 障害中金 文似十元多失。七程度以上了手展似3年 月2,000円から3,500円を《町手 両定を失った起棄は月500円が 月1,600円から2,150円まで《旗 以降のデームにつき月400円加 年 母子年金 18才未満の子のいるほ子世帯 機働3年 遺児宇金18才未満の遺児 月600円から875円まで(第2 の子一人につき月400円加算 最低3年 . 月1,000円から1,750円まで 月 1.000円 月 1,500円 (900円 (第2 平以降のアー人につき 00円 (第2 平以降のアー人につき 00円 (第2 6、所得財終付者の配属者、扶養 02 きは支給しない。

老令年金掛金額と受給額一覧表

翰 国庫75円加算 20才 月 100 円 34才 35才……月 150円………59才 掛金額合計 6//3千円

受 舱 額

65才より年4万2千円支給

77才6ヶ月

支給症 約52万円

きせんのでお忘れなく出出て下 ないと含は髪の被稱指语がされ 税務課に印出て下さい。自己の

国保は

な

か

住民な録、配給などの事務を本

2表

他の正町材でも同じように終

て課程の対象となりました。 昨年から排板機が軽自動車とし

三十九万一千円の赤字を加した | うなっているかについてのべ行

さんの御じ羽を得たいと思いま

昭和三十三年度において11音 | 国民健康保険の最近の表態はど

実態調査と対策に乗出

65才の者の平均会命 従って6万3千円の搭金で52万円の年金が支給されることになります。



慰安映画

市福林路線会では「松駅」の景像により天 日と3日の2日間市内の70才以上のおとし を映画に招待しました。映画は「紀定河深 衛門」で大いに日を楽しませました。 す。まで経済体数から比較する

Ť

1、緊急、やむをえないものを

传物 鹩 劃

助き、向上に努めるよう研究! 果、市としては次のような反投

侇

いをして市民サービスの低いを

員のかたぐとも話 いろく、調べたり市政事務明新 ます。これもの市町村の実践を けを完了しているところもあり 務省の方針で、すでに本片引み 庁で取扱うととに致しました。

一差で結

用

基础

70[7]

2001-

料

究中で近くるの結論がみいださ 因については巨下幹細に線室研 円余の赤いか予想されます。原 今年度末にはさらに当日十九万 各月において同様の増加を示し れると思いますが、これの対策 加柔がど、金質において七十二 て、作数は一千百六十八件の増 と、
作年四月と今年
に
製しるい

2

本丁と田隈所の連絡は電話

るようにしたい。 除いては常に本片と意経をと

のほかつとめて事務の集配を

一、住会計からの幾人が 一、給付の一部打切の 一応考えられています 次のことについては見下

財込んでいた

— *73* —